

2026年3月27日

各 位

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号  
会社名 SBIホールディングス株式会社  
(コード番号8473 東証プライム)  
代表者 代表取締役 会長 兼 社長 北尾吉孝  
問い合わせ先 取 締 役 西川保雄  
電話番号 03-6229-0100 (代表)

## 株式会社 W TOKYO (証券コード: 9159) との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、株式会社 W TOKYO (本社: 東京都渋谷区、代表取締役: 村上 範義、以下、「W TOKYO」) と、メディア・エンタテインメント事業におけるブランディングプラットフォームを中心とする多角的な IP・コンテンツの価値創出にて協業すべく、資本業務提携契約 (以下「本提携」) を締結することを本日決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本提携の背景と目的

W TOKYOは、「すべてのヒト・モノ・コト・地域が輝く世界をつくる」というビジョンを掲げ、「TOKYO GIRLS COLLECTION」のブランドを活かした独自のプロデュースノウハウを軸に、ヒト・モノ・コト・地域のまだ見ぬ価値を共創し、その価値を最大化させることをミッションに事業を展開しています。

W TOKYOが「日本のガールズカルチャーを世界へ」をテーマに2005年8月から年2回開催している、モデル、タレント、アーティスト、動画クリエイター等のトップインフルエンサーが一堂に会する日本国内最大級のファッションフェスタ「TOKYO GIRLS COLLECTION (以下: TGC)」は、当社の持分法適用関連会社である株式会社マイナビが2017年より特別協賛を務めており、リアルとオンラインを通じた1開催あたりの総体感人数はのべ約500万人であり、多種多様なパートナーとTGCを掛け合わせるによりファッションショーという枠組みを超えコンテンツ開発やブランディングの“ラボラトリー”機能を担うブランディングプラットフォームへと発展しています。

TGCはそのブランド力・発信力を活かし、国際連合、政府、官公庁と連携し、SDGs推進・地方創生など、変わり続ける社会課題を若年層へ伝える架け橋としての役割も担っています。

当社グループは国内最高峰の質・量を誇る金融データと、国内外で8,000万を超える顧客基盤、世界26の国・地域に及ぶ多様な海外事業体を有し、銀行・証券・保険・資産運用からデジタルアセットまでを横断したサービスラインナップを戦略的に融合し得る独自の強みを持ちます。当社は傘下にグ

ループのメディア・エンタテインメント・マーケティング関連事業を統括する中核会社としてSBIネオメディアホールディングス株式会社を設立した後、グローバル規模でSBIネオメディア生態系を拡大させてきました。

当社グループとW TOKYOの強みを掛け合わせることで、IPの価値創出においてシナジーを発揮し、SBIネオメディア生態系の更なる拡大を通じて双方の企業価値向上に繋がることから、この度本提携を締結することになりました。本提携を通じ、両社の強みを融合したIPビジネスはグローバル展開を前提とした高成長モデルへ進化し、中長期的な利益成長を牽引することで、両社の企業価値の向上に寄与する見込みです。

## 2. 業務提携の内容

本提携では、SBIネオメディア生態系が創出・保有するIP・コンテンツとTGCの発信力を掛け合わせ、IPの創出・拡散・収益化を一体的に推進してまいります。

- (1) 当社グループとW TOKYOが共同で企画・開催するオーディションやコンテストを通じ、世界に通用するポテンシャルを秘めた次世代タレントやIPを発掘・育成
- (2) 当社グループとW TOKYOの顧客基盤と情報発信力を融合し、ファッション、エンターテインメント、金融、Web3といった多分野の最新トレンドを届けるメディアを共同展開
- (3) 当社グループが持つ広範な地域ネットワークと、W TOKYOの優れたコンテンツ力・ブランド力を融合し、地方でのイベント企画や魅力的な商品の発掘・ブランディングを通じて、地域経済の活性化に寄与する、エンターテインメント主導の地方創生事業を全国展開
- (4) Web3の領域において当社グループの知見と、W TOKYOのコンテンツ・企画力を融合し、NFTチケット・デジタル決済・POAP（Proof of Attendance Protocol：参加証明）の発行などを通じて、リアルとデジタルが融合した次世代のイベント体験を創出
- (5) 当社グループが設立を予定している1,000億円規模のコンテンツファンドの投資先に対して、W TOKYOコンテンツ・企画力を活用したハンズオン支援を実行
- (6) 当社グループのグローバルネットワークを活用し、W TOKYOが開催するイベントや共同開発するタレント・IPの海外展開を支援

## 3. 出資の内容

当社とW TOKYOは、当社がW TOKYOの一部既存株主より、保有株式を譲り受けることで合意しており、本日付で普通株式60,000株（発行済株式総数に対する比率：2.18%）を取得する予定です（譲渡人との守秘義務により、取得価額は非公表ですが、総額は当社の連結純資産および総資産の規模に比して軽微な水準に留まっております。）。なお、当社は、本提携に基づき議決権ベースで5%以上のW TOKYOの普通株式の取得を検討していることから、金融商品取引法第167条第1項および金融商品取引法施行令（以下「施行令」）第31条に規定する「公開買付けに準ずる行為として政令で定める買集め行為」に該当する可能性がありますので、施行令第30条第1項第2号に基づきお知らせいたします。ただし、その取得時期や取得方法その他の詳細はいずれも現時点では未定です。

#### 4. 提携先の概要

(1) 名 称	株式会社 W TOKYO			
(2) 所 在 地	東京都渋谷区神宮前五丁目 28 番 5 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 村上 範義			
(4) 事 業 内 容	TOKYO GIRLS COLLECTION のブランドを活用したブランディング・コンテンツプロデュース事業			
(5) 資 本 金	246,056 千円 (2025 年 12 月末現在)			
(6) 設 立 年 月 日	2015 年 7 月 1 日			
(7) 大株主及び持株比率 (2025 年 12 月末時点)	村上 範義 ※1		28.78%	
	株式会社 SBI 証券		9.45%	
	株式会社マイナビ		7.06%	
	投資事業有限責任組合 JAIC スペシャルティファンド		4.84%	
	株式会社トランザクション		4.43%	
	カルチュア・エンタテインメント株式会社		3.84%	
	松井 秀紀		3.15%	
	株式会社ストームレーベルズ		3.13%	
	柴崎 富士男		2.49%	
	株式会社ディー・エル・イー		2.09%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (千円)				
	決算期	2023 年 6 月期	2024 年 6 月期	2025 年 6 月期
純 資 産		1,270,532	1,652,049	1,571,322
総 資 産		3,122,572	3,098,164	2,586,005
1 株当たり純資産 (円)		490.93	610.24	602.85
売 上 高		3,616,175	3,957,772	3,925,672
営 業 利 益		645,398	508,042	351,607
経 常 利 益		620,559	496,187	341,549
当 期 純 利 益		406,346	327,575	173,070
1 株当たり当期純利益 (円)		165.59	123.20	64.58
1 株当たり配当金 (円)		—	—	—

※1 同氏が実質的に支配している株式会社Wが保有する株式を含めた実質所有株式割合を記載しております。

#### 5. 日 程

資本業務提携契約締結日 2026 年 3 月 27 日

6. 今後の見通し

本件による当社連結業績への影響は軽微であると考えております。

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126